



CRC 通信

Mental-Health Sogo Kenkyujo Monthly Express



2009年4月の教室案内

心理学教室 ③ <研究所>	4月 3日(金)	10:00~12:00
心理学教室 ⑧ 熊谷教室	4月 8日(水)	13:00~15:00
心理学教室 ⑮ <研究所>	4月 18日(土)	10:00~12:00
心理学教室 ⑳ <研究所>	4月 4日(土)	17:00~19:00
心理学教室 ㉑ <研究所>	4月 3日(金)	13:00~15:00
★心理学教室 ㉓ 佐久教室	4月 5日(日)	15:00~17:00
初級カウンセラー養成講座3 <研究所>	4月 4日(土)	10:00~16:00
中級カウンセラー養成講座2	4月 11日(土)	13:00~16:00
㊦上級カウンセラー養成講座1 <研究所>	4月 25日(土)	13:00~16:00
ワークリーダー養成講座25 <研究所>	4月 18日(土)	13:00~16:00
㊦交流分析講座(中級)① 前橋教室 <研究所>	4月 24日(金)	10:00~12:00
交流分析講座(初級)② 前橋教室 <研究所>	4月 25日(土)	10:00~12:00
★アサーション講座 ⑨ 佐久教室	4月 5日(日)	10:00~12:00
アサーション講座 ② 前橋教室	4月 11日(日)	10:00~12:00
アサーション講座 ② 熊谷教室	4月 8日(水)	10:00~12:00

★印は日程に変更があった講座についています。お確かめの上受講してください。

～ オープン講座 ～

どなたでも参加できる講座です

★佐久・生活心理学講座	4月 5日(日)	13:00~14:30
前橋・生活心理学講座 <研究所>	4月 24日(金)	13:30~15:00
熊谷・生活心理学講座	4月 8日(水)	15:30~17:00
2009年度CRC交流会 研究発表会	4月 26日(日)	11:00~14:00

4月の研究発表会は交流会の為お休みです。
※3月22日に予定していた第11回研究発表会はお休みになりました。次回は5月を予定しております。

お知らせ Information

1. CRC交流会のお知らせ

毎年恒例のCRC交流会が今年も開催されます。

各種講座の受講生、プロとして活躍している先輩カウンセラーの方々と心ゆくまで語り合える交流会を下記の通り開催することになりました。

屋敷を共にし、お茶を飲みながら、楽しみながら、ストロークを交わす場、自己成長に発展させる場として楽しんでいただけるよう企画しております。
お友達、ご家族の参加もできますので、是非ご参加下さい。

[2009年 CRC交流会]

日時：4月26日(日) 11:00~14:00位

会場：メンタルヘルス総合研究所

参加費：2,000円(消費税・お弁当代等含む)

※参加希望の方は事前のご連絡をお願いします。



2. 教室日程の変更

会場の都合により4月度の下記教室の日程が変更になっております。
お確かめの上、受講下さい。

心理学教室 ㉑	<佐久教室>	4月 05日(日) 15:00~17:00
アサーション講座 ⑨	<佐久教室>	4月 05日(日) 10:00~12:00
生活心理学教室	<佐久教室>	4月 05日(日) 13:00~14:30

今月の研究所推薦図書

「フロイトを超えて」

エーリッヒ・フロム 著 佐野哲郎 訳 紀伊国屋書店

フロイト思想の偉大さとその限界をさまざまな角度から分析したフロムの遺作。フロイトの発見や理論について、真の意味でラディカル(根本的)なものとは何か、またそうでないものは何かを明らかにする。従来のフロイト批判を大成した本書は、現代思想に大きな貢献をしたフロイト思想を一段と発展させるものでもある。



心の法則 ワンポイント □

自分の足で歩くことを忘れた人には、
幸せを実感することはできない



幸せは一人ひとりの心の中にあるからこそ、時として見失ってしまいがち。「愛は求め、与えられるもの。幸せも外から近づいてくるもの。」そんな誤解におちいると、人間は自分の足で歩くことを忘れてしまいます。

さあ、目を覚まして気づいて。

人は、愛や幸せの保証を他人に求めなくなる時に初めて、本当の愛や本当の幸せを実感できるようになるんです。

21世紀のチャレンジジャー

教室ではいつも後ろの方の席でうつむき加減に学習されていた2年前の山浦さんを思い出します。人一倍控え目で謙虚な山浦さんは、職場ではリーダーとして職場の人達の相談相手となって多くの人に慕われ尊敬されていらっしゃいます。そんな彼女の学習態度は真剣そのもの。一つも聞き逃すまいとひたむきな思いが伝わってきます。「いつか人のお役に立てる人間に」との情熱で目標に着実に向かう山浦さん。周囲からの期待も大きいです。

こんにちは(*^_^*) 心理学科9期生の山浦晃子です。湯澤先生との出会いは約2前のこと。佐久で見かけた一枚のポスターがきっかけです。

私は何年も前から、職場や姑の件で苦悩の日々を送っていました。なぜ自分だけこんなに苦しいのだろう私には明るい未来はないのかと思う中、湯澤先生のポスターを目にし、「なんてステキで優しい笑顔の持ち主なのだろう」この先生なら、私もついて行けるかもしれないと先生の顔写真一枚で、心理学教室に入学しました。(この先生ならと思ったのは、以前他のカウンセラー養成講座に通っていましたが、なかなかついて行けず途中で止めてしまったからです。)



山浦晃子さん

現在もそれなりに悩みはありますが、当時周りの人の目には私は気の毒に思うくらい暗い顔をしていたと思います。できることなら生まれ変わってもう一度人生をやり直せたら・・・と。しかし、心理学、カウンセラー養成講座、アサーションを学んでいくうちに考え方が徐々に変わってきました。認知の仕方によって結果はどのようにも変わっていく。自分が辛く悲しいと思うから、そんな結果が待っている。先生が推薦する図書はできる限り手に入れ読んでみました。本から得るものも多かったと思います。本当に当たり前のことですが、心理学は奥が深いとつくづく感じます。もっと若いうちに勉強できたとしても思いましたが、今だから人生で色々な経験をさせてもらったお陰で、人の心の痛みが分かる(共感的理解ができる)ことなのでしょう。そして、湯澤先生のようにステキな優しい笑顔の持ち主になれるよう「ありがとう」「幸せ」を常に言葉にし、一日を振り返り毎晩「ありがとう日記」を書いていきます。今まで自分の心を癒してもらった分、今度はどなたかのお役に立てられたらと思います。最後になりましたが、教室の皆さん今まで私を支えてくれてありがとうございます。そして、これからもよろしくお願ひします。

9期生 IDNo. 305 山浦 晃子

CRC 伝言板 コラムスペース

カウンセラーという仕事 その2



皆様お元気ですか。前回(11月号掲載)に続き『カウンセラーという仕事』についてお話しします。伝えたいことは、2点。1点目は『カウンセラーという仕事の現実』です。

スタートラインに立った時、『カウンセラー』という仕事の不安定さを実感しました。心理のプロとして、どのように『世の中デビュー』していくのか、手探りの毎日でした。まず、ハローワークに出かけ、『カウンセラー』という求人があるのか、相談してみました。『病院・企業・学校・施設等に、必要だと思うけど採用してもらえないか、難しいね。地域性もあるし、新しい分野だから開拓することからだね』と。つまり、『どのように雇われるのか』『どのように独立開業するか』ということでした。『カウンセラーという仕事』を、どう経営するのかということでした。『カウンセリング』を行うことは、『カウンセラーという仕事』を、プロデュースするということです。カウンセラーになってからの4年間は、現場にて“プロデュース”を学んでいます。

学校勤務を希望していた私は、学校補助員を2年間経験しました。アシスタントのような仕事ですが、生徒・先生方・保護者の方々に知ってもらえることができ、その後、相談員として勤務を続けています。カウンセラーとして知ってもらうには、時間がかかりますが、やりがいを感じるための必要時間です。

2点目は、『カウンセラーという仕事』が、しっかりとできることです。

基本は、『カウンセリング』です。カウンセリングができて、カウンセリングシートが書けること。組織の中で仕事をするときには、カウンセリング理論が説明できる。又、より良い方向付けの提案ができることも必要です。クライアントの成長に伴い、セルフケアの力・セルフマネジメントの力がついているか、育てているか、見極めることができることも、カウンセラーの力量 = 仕事です。



研究所認定カウンセラー 野村 弘子

— ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合わせ下さい —

↓↓各種セミナー・講演依頼・心理相談・心理カウンセリングご予約等随時受け付け中↓↓

メンタルヘルス総合研究所

371-0804 群馬県前橋市六供町 1152-2 TEL 027-265-5675 FAX 027-265-5542

Mail : info@mental-life.jp

H P : www.mental-life.jp

QRコード対応の携帯電話で右のコードを写すと、メール作成画面になります。詳しくは、お使いの携帯電話端末の説明書をご覧ください。

